

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 24.3.16 第 180 回国会第 3 号

3 月 16 日（金）第 3 回の委員会が開かれました。

1 経済産業の基本施策に関する件並びに私的独占の禁止及び公正取引に関する件

- ・枝野経済産業大臣、横光環境副大臣、北神経済産業大臣政務官、高山環境大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対して質疑を行いました。

（参考人）原子力安全委員会委員長

班 目 春 樹君

（質疑者及び主な質疑内容）

佐藤茂樹君（公明）

- ・再生可能エネルギー特別措置法に基づく、買取価格・期間及びその設定までのスケジュールをどうあるべきと考えているか。
- ・再生可能エネルギーの普及拡大に向けた規制緩和実施までのスケジュール及びその効果に関する認識を問う。特に地熱発電については、国立・国定公園に係る規制をどのように見直していくつもりか。

高市早苗君（自民）

- ・原子力発電所の再稼働の際、判断を行うための「地元」とは具体的にどの範囲の市町村としているか。
- ・仮に原子力発電所の再稼働が実現した場合、来年以降の定期検査後にも同様のプロセスを行って再稼働の判断をすることになるか。

- ・原子力事業者の費用負担により除染を実施することになっているが、膨大な除染費用を負担しながら、東京電力は将来的に電気事業者として存続していくことは可能か。

吉井英勝君（共産）

- ・原子力発電所での水素爆発対策が講じられていない状態でストレステストを実施しても安全対策は不十分ではないか。
- ・老朽化した原子力発電所への地震動の影響についての実証試験及びコンピュータ解析は行われておらず、そのような状況下でストレステストを実施することは不適切ではないか。
- ・福島第一原子力発電所では放射能漏れや燃料溶融が発生しており、「冷温停止状態」は通常定義という「冷温停止」に当たらないのではないかと懸念している。

2 自転車競技法及び小型自動車競走法の一部を改正する法律案（内閣提出第 21 号）

- ・枝野経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。